

まちキャン通信編集部：長岡市生涯学習文化課 〒940-0072 新潟県長岡市柳原町2-1
TEL:0258-32-5110 FAX:0258-32-0587 E-mail:syougai@city.nagaoka.lg.jp

●今年のデザインフェアで、まちキャン講座を体験できます。

まちなかキャンパス長岡(略:まちキャン)で行う、“まちなかカフェ”は、コーヒーを飲みながら気軽に受講できる、オープンで新しいスタイルの講座。椅子に座ってじっくり参加してもよし、通りがかりに少しだけ立ち寄ってもOKです。ちなみに、カフェで飲めるコーヒーは一流店のもの。これも乞うご期待です！



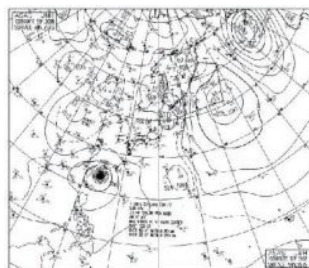
カフェスタイルはこんなに和やかです。
(イメージ写真)

①デザインとして考える「天気記号」の世界

知っているようで知らない「天気記号」のデザインの意味や由来を紹介します。

日時：10月23日(土)午後2時～3時

講師：日本気象予報士会 内藤雅孝さん／一般社団法人日本気象予報士会 理事(北信越担当)。気象予報士試験に合格して10年。現在は気象コンサルタントとして、気象予報を経営に活かす方法など、全国で講演している。



天気予報が楽しみになる?!
奥深い天気記号の世界にびっくり
(気象庁提供)

②見て触れて感じるプロダクトデザインの世界

様々な製品を実際に手に取りながら、プロダクトデザインの世界を紹介します。

日時：10月24日(日)午前10時～11時

講師：長岡造形大学 金澤孝和さん／家具メーカーのデザイナーとして家具・生活小物の企画、開発、デザイン、設計等を担当し、現在は長岡造形大学教員としてプロダクトデザイナーを志す学生の指導にあたる。



デザインされた背景を知ると、
使うのがもっと楽しくなります！

会場：長岡造形大学・学生エントランス

定員：20名 料金：200円(コーヒー代)

申込：長岡市生涯学習文化課(TEL:0258-32-5110)

※コーヒー、椅子が不要の方は、申込不要です。

・・・ところで、まちなかキャンパス長岡って何だろう？(裏面に続く)

「まちなかキャンパス長岡」は、長岡駅前大手通に平成23年9月OPEN予定の「学びと交流の施設」です。市内高等教育機関が連携した講座や市民企画講座など、多種多様な講座を開講するほか、展示ギャラリー、音楽鑑賞コーナー、情報提供ルームも設置。市民のみなさんが「学び」「出会い」「ふれあう」ことができます。

◆まちなかキャンパス長岡は・・・ここが新しい。

①長岡の大学・高専の専門分野に触れることができます！

長岡技術科学大学、長岡造形大学、長岡大学、長岡工業高等専門学校が、「テクノロジー」「デザイン」「経済」・・・などの専門分野を中心に、まちキャン独自の市民向け講座を行います。

②まちなかで、いろいろ選べる。面白い講座が満載！

まちなかキャンパス長岡では、市民ボランティアが企画する、市民による市民のための講座を実現。あなたの好奇心をくすぐる講座が、きっと見つかります。

③いろんな人、もの、情報に出会えます！

まちなかキャンパス長岡の講座は、講師と活発にコミュニケーションがとれる“双方向形式”です。講座時間以外でも、自由に過ごせるスペースがたくさん。立ち寄れば、きっと“何か”ある!?

◆“カフェ”と“大学”・・・？

まちなかキャンパス長岡の講座は、主に「まちなかカフェ」と「まちなか大学」で構成されます。「まちなかカフェ」は年間約50講座、全てが単発講座です。「サイエンスカフェ」「アートカフェ」「街並みカフェ」など、身近で楽しい内容ばかり。おいしいお茶を飲みながら気軽に参加できるのが特徴です。「まちなか大学」は、少し本格的に学びたい方のために、4,5回の連続講座を年間10シリーズ開講予定。“学生証”や“学科”もあり、大学生気分を満喫できます。さらに学びたい人のために「まちなか大学院」、何かを創造したい人のために「市民研究所」も開設予定です。(詳しくは後のまちキャン通信で・・・)

◆ロゴマーク、ただいま選考中！

今年8～9月「まちなかキャンパス長岡」を象徴するロゴとシンボルマークを一般募集したところ、なんと全国から約200点の応募が(うれしい悲鳴)!! 10月に、まちなかキャンパス長岡ロゴ審査委員会にて、選考が行われます。採用作品が決定次第、市政だよりなどでお知らせします。



アオーレ長岡、子育ての駅など、新しい施設がひしめく中心市街地にオープンします。



来年6月竣工に向け、建設中です。だいたいができてきました。



「まちなかキャンパス長岡」の名称は、市民投票で決定しました。



応募書類の山！全国から応募がありました。

準備号2に
つづく

